



白龍、若龍、子白龍 —
 総勢約350人の担ぎ手の思いを乗せて

1・6・9・13・15 雄龍と雌龍2体の白龍が会場内を勢いよく駆け回る 2・8・12 元気いっぱいの子白龍を担ぐ子どもたち 3 菊池女子高校バトントワーリング部 4・5・10 若龍を担ぐ中高生たち 7 力強いバチさばきを見せる菊池農高太鼓部 11 菊池高校書道部のパフォーマンス 14 クライマックスでは、観客の頭上で約3千発の花火があがり菊池武光公騎馬像を映し出した

風雲 菊池白龍まつり

4年ぶりの本格開催
 大迫力の白龍演舞を披露

菊池白龍まつりが8月5日に開催され、多くの来場者でにぎわいました。新型コロナウイルス感染症の影響で、フルラインナップでの開催は4年ぶり。市ふるさと創生市民広場を舞台に、雄龍や雌龍、子白龍や若龍の4体が迫力のある演舞で観客を魅了しました。

ステージでは高校生による書道やバトントワーリングのパフォーマンスのほか、幅広い世代のグループがダンスを披露。クライマックスには約3千発の花火が打ち上げられ、夏の夜空を鮮やかに彩りました。

